

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 センコン物流株式会社  
 コード番号 9051 URL <http://www.senkon.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長兼CEO兼営業本部長 (氏名) 久保田 晴夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 柴崎 敏明 TEL 022-382-6127  
 四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日 配当支払開始予定日 平成23年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	5,905	△4.3	207	40.8	186	59.6	63	—
23年3月期第2四半期	6,167	9.3	147	21.1	116	△40.6	△8	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 60百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △25百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	12.51	—
23年3月期第2四半期	△1.70	—

### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,634	31.7	4,437	31.7	—	—
23年3月期	13,296	33.8	4,595	33.8	—	—

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 4,328百万円 23年3月期 4,496百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	0.00	5.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,930	0.9	320	26.7	260	44.2	120	—	24.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	5,651,000 株	23年3月期	5,651,000 株
24年3月期2Q	854,657 株	23年3月期	456,657 株
24年3月期2Q	5,100,032 株	23年3月期2Q	5,207,819 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により急激に落ち込んだ経済活動もサプライチェーンの復旧が早期に進んだこともあり生産活動が持ち直し、停滞していた個人消費も改善の兆しが見られましたが、欧州の金融不安や円高の進行等のリスク要因が懸念され、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境のなかで当社グループは、人的資源を含めた経営資源の再配分を行い震災による事業活動の停滞を最小限に止めながら、継続した3PL（企業物流の包括的受託）事業案件の獲得に向けた取り組みと顧客ニーズに対応したソリューション型の営業活動を展開し、新規顧客の獲得と既存顧客の取引拡大に努めてまいりました。また、商物一体物流サービスにおいては、鳥取県ロシアビジネスサポートシステム設置運營業務を受託し、ロシア極東地域での事業基盤の伸張が図られました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収益は、物流効率化等の提案による新規顧客の獲得と既存顧客の取引拡大に加え、震災後の物流需要の増加もあり運送事業及び倉庫事業とも増収となりましたが、乗用車販売事業においては、震災による自動車生産の落ち込みが新車販売に大きく影響し、5,905百万円（対前年同四半期比95.7%）となりました。利益面におきましては、倉庫事業等の増収効果と乗用車販売事業においてコスト抑制を含め販売台数に応じた販売費及び一般管理費が減少したことなどにより、営業利益は207百万円（対前年同四半期比140.8%）、経常利益は186百万円（対前年同四半期比159.6%）、四半期純利益は63百万円（前年同四半期は8百万円の損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて2.5%増加し、13,634百万円となりました。流動資産は、前連結会計年度末に比べて12.2%増加し、4,293百万円となりました。これは受取手形及び営業未収入金が360百万円増加したことなどによります。固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.3%減少し、9,340百万円となりました。これは有形固定資産が203百万円減少したことなどによります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて5.7%増加し、9,197百万円となりました。流動負債は、前連結会計年度末に比べて13.1%増加し、4,546百万円となりました。これは支払手形及び営業未払金が449百万円増加したことなどによります。固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.7%減少し、4,650百万円となりました。これは役員退職慰労引当金が20百万円減少したことなどによります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて3.4%減少し、4,437百万円となりました。これは自己株式が222百万円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の通期業績予想につきましては、円高の進行等が顧客企業に与える影響及び復興需要の見通しが流動的なことや原油価格も上昇傾向にあることなどから、当社グループを取り巻く経営環境は不透明な状況にあるため、平成23年8月9日に公表しました業績予想に変更はありません。今後、修正が必要とされる場合は速やかに公表いたします。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,745,539	1,878,056
受取手形及び営業未収入金	1,205,863	1,566,572
商品	351,137	345,225
貯蔵品	24,664	46,269
その他	553,437	508,186
貸倒引当金	△52,643	△51,090
流動資産合計	3,827,998	4,293,220
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,193,552	3,040,849
機械装置及び運搬具(純額)	357,346	298,746
土地	4,452,080	4,395,980
建設仮勘定	—	42,210
その他(純額)	40,845	62,243
有形固定資産合計	8,043,825	7,840,029
無形固定資産	36,091	33,349
投資その他の資産		
その他	1,434,867	1,514,849
貸倒引当金	△47,457	△47,639
投資その他の資産合計	1,387,409	1,467,209
固定資産合計	9,467,326	9,340,588
繰延資産	768	335
資産合計	13,296,093	13,634,144

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,290,247	1,739,472
短期借入金	302,700	292,700
1年内償還予定の社債	40,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	1,470,922	1,553,802
リース債務	6,304	7,911
未払法人税等	48,971	48,222
賞与引当金	53,918	87,155
災害損失引当金	151,464	109,243
その他	654,261	687,850
流動負債合計	4,018,789	4,546,356
固定負債		
長期借入金	3,986,929	3,992,138
リース債務	19,230	31,736
退職給付引当金	346,142	346,944
役員退職慰労引当金	131,716	110,834
資産除去債務	45,597	45,729
その他	152,399	123,334
固定負債合計	4,682,016	4,650,718
負債合計	8,700,805	9,197,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,262,736	1,262,736
資本剰余金	1,189,881	1,189,881
利益剰余金	2,432,630	2,496,417
自己株式	△346,676	△569,626
株主資本合計	4,538,571	4,379,408
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△36,682	△37,906
繰延ヘッジ損益	△311	△6,549
為替換算調整勘定	△5,344	△6,402
その他の包括利益累計額合計	△42,338	△50,858
新株予約権	14,517	18,645
少数株主持分	84,537	89,874
純資産合計	4,595,287	4,437,069
負債純資産合計	13,296,093	13,634,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業収益	6,167,960	5,905,692
営業原価	5,271,206	5,002,252
営業総利益	896,753	903,440
販売費及び一般管理費	749,640	696,276
営業利益	147,112	207,163
営業外収益		
受取利息	1,999	1,517
受取配当金	2,833	1,366
受取賃貸料	11,400	2,453
受取保険金	—	17,384
貸倒引当金戻入額	—	2,274
その他	21,520	14,616
営業外収益合計	37,753	39,613
営業外費用		
支払利息	55,403	49,480
その他	12,488	10,625
営業外費用合計	67,892	60,106
経常利益	116,973	186,670
特別利益		
固定資産売却益	1,026	2,853
投資有価証券売却益	812	—
貸倒引当金戻入額	812	—
国庫補助金	14,400	—
災害見舞金	—	4,915
雇用調整助成金	—	3,504
その他	54	613
特別利益合計	17,105	11,887
特別損失		
固定資産売却損	129	9,494
固定資産除却損	2,166	400
投資有価証券評価損	18,035	27,322
固定資産圧縮損	14,400	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	36,465	—
その他	2,809	247
特別損失合計	74,006	37,464
税金等調整前四半期純利益	60,072	161,094
法人税、住民税及び事業税	45,079	45,658
法人税等調整額	15,424	46,312
法人税等合計	60,503	91,970
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△431	69,123
少数株主利益	8,443	5,336
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△8,875	63,787

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△431	69,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△14,890	△1,223
繰延ヘッジ損益	△2,867	△6,237
為替換算調整勘定	△7,104	△1,058
その他の包括利益合計	△24,863	△8,519
四半期包括利益	△25,294	60,604
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△33,738	55,267
少数株主に係る四半期包括利益	8,443	5,336

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。